

『理想の骨髄移植医療体制』とは ～ 公開シンポジウム開催 ～ 今後の指針に実りある提言

全国協議会 ニュース

発行所
全国骨髄バンク
推進連絡協議会
〒130 東京都墨田区
東駒形1-16-7
第1ホートクプラザ303号
TEL.(03)3625-7307
発行責任者
運営委員長 渡辺孝一

中郵便振替口座中
00150-4-15754
(変更になりました。御注意を)
中銀行口座中
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655



「医療体制が追いつかない。骨髄バンクの稼働により、オーパフォーする骨髄移植の需要に、今後どう対処していったら良いのか。望むべき骨髄移植の医療体制とはどういうものか。急がれる医療体制の整備をテーマに全国協議会の主催(主管・東京の会)による公開シンポジウム「骨髄移植医療体制の理想を求めて」が八月十二日、新宿の全労済東京会館で開催されました。

冒頭、海部会長の挨拶のあと、最初の基調講演は幸道秀樹氏(都立府中病院)による「日本の骨髄移植医療体制の現状分析」が報告されました。現在財団認定の移植施設は九十五施設、百二十四チームにより非血縁者間骨髄移植が実施されているが、これまで一施設平均で年間二例、

一チーム平均では一・五例と少ない。これでは経験不足は否定できず、施設数を今後増やして行くことが指摘されました。移植数の多少による患者の生存率の差も大きく、大規模な移植センターの必要性が示されました。続いて岡本真一郎氏(慶応大医学部)による「欧米におけるセンター化の意義」をテーマに基調講演がありました。まず欧米に比して日本の骨髄バンクの認定施設の多さが指摘され、日本では小規模施設による多施設展開が問題であるとの提起がありました。またアメリカの移植センターと小規模施設との比較が、骨髄採取における優劣が数値で示され、センターによる採取では、①採取量が少ないのに、②必要な細胞数は多く、③T細胞の混入は少なく、また④CD

34細胞も多かったことなどが明らかとなりました。続いて浅野茂隆(東大医科研院長)を座長に、加藤俊一氏(東海大学病院)、坂巻壽氏(都立駒込病院)、土肥博雄氏(広島日赤原爆病院)、平岡謙氏(大阪成人病センター)森島泰雄氏(名鉄病院)に基調講演をした幸道・岡本氏に加わり、「望まれるわが国の未来像」が語り合われました。いずれのパネラーからもセンター化の必要性が強調されました。センター化ができないと、

①移植成績、②若手スタッフの育成、③技術の進歩、④国際協力、などで差が出る事が予想されると指摘がありました。また骨髄採取に関しては、①ドナーの安全性、②採取技術の差、③ドナーフォローアップ、④海外協力、などの点で問題があることが明らかにされました。予定時間をオーバーしての内容となりましたが、極めて有用な示唆の多いシンポジウムとなりました。

なお、このシンポジウムの詳細は、今秋全国協議会が創刊する予定の情報誌に掲載されます。八月二十日、東京駒込で開催。主な内容は次の通りです。

第44回 運営委員会報告

▼運営委員長あいさつ
①厚生省に要望した都道府県への普及啓発補助金(来年度)はむずかしいとの話。
②ドナー登録が低迷しており、打開策が求められている。
▼報告事項
①地区広報委員の応募資格について、高久先生の発言と財団広報委員会回答とに違いがあり、要確認。
②厚生省へ要望書提出の件。概算要求は八月末日頃明らかにされる予定。
③公開シンポ「医療体制の理想を求めて」の開催報告(別記参照)。
④ブロック別セミナーの開催予定の件。北海道・東北は九月二、三日秋田県横手市。関東甲信越は十月十四、十五日長野県

心からのご寄付を ありがとうございました

7月21日～8月20日まで

ホウザキミチエ	現金	5,000
スズキシュウヘイ	現金	5,000
土屋七恵	現金	11,087
大岩尚代	切手	3,186
九州骨髄バンク推進連絡協議会	絵本	50冊
山田舜一	現金	100,000
匿名	切手	1,673
柳沼恵美子	切手	2,250
鈴木みみ	切手	1,125
匿名	現金	100,000
シンポジウム基金	現金	48,000
浅野茂隆	現金	30,000
坂巻壽	現金	30,000
平岡謙	現金	30,000
森島泰雄	現金	30,000
幸道秀樹	現金	30,000
岡本真一郎	現金	30,000
入江雅樹	切手	675
大岩コウ	切手	1,575
阿原一良	現金	10,000

(敬称略)

活動資金の援助をお願いします
銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
全国骨髄バンク推進連絡協議会

骨髄バンクの最新情報をお知らせする——骨髄バンクNOW

★地区普及広報委員の選考作業始まる
地区普及広報委員の公募は8月10日に締切られ、全国各地より107名の応募をいただきました。ただ今、厳正中立に書類選考を行っております。なお、発表は9月上旬の予定です。

★ホセ・カレーラス氏日本公演終了-財団へ寄付
白血病を骨髄移植で治癒した世界的テノール歌手、ホセ・カレーラス氏の公演が終了しました。特別協賛の「アメリカンエキスプレスインターナショナル日本」を通じて、収益金の一部240万円を財団に寄付いただきました。

★貴闘力関のポスター作成について
相撲協会のご協力を得て、貴闘力さんのポスターを作成することになりました。完成は11月の予定です。

★財団の電話受付も低調
このところ問い合わせ件数が減少傾向にあり、一日平均40本足らずです。また、申し込みハガキの受領数も激減しています。ドナーリクルートに一層のご尽力をお願いします。

★ボランティア団体との意見交換会(国立国際医療センター講堂)7月22日(土)について
厚生省、日本赤十字社、支援団体代表79名の臨席のもと意見交換が行われまし

た。特にドナー登録数の伸びが低迷している現状を改善するため、普及広報のあり方等々について積極的に話し合われ、貴重な意見を今後の活動方針に反映することになりました。

★ドナー休暇制度導入等の動向について
骨髄移植推進のため航空3社(JAL、ANA、JAS)、NHK、KOMATSU、東京海上火災、NTT、製薬6社(ファイザー、サント、田辺、藤沢、塩野義、第一製薬)等が職員のドナー登録推奨のため、既にドナー休暇制度を導入し、積極的な支援をいただいています。また電力各社においても制度導入を検討し始め、特に中国電力労働組合(組合員1万名)ではバンク支援募金、ドナー確保運動の推進を決定したとのニュースが入りました。今後とも各企業・団体等に制度導入の働きかけを行っていきたく思いますので、関係各位のご協力をお願いいたします。

★ライオンズクラブ国際協会330-A地区の骨髄バンク支援-街頭募金について
10月8日(日)ライオンズデイを記念して、東京の183ライオンズクラブ(会員8,500名)のメンバーが中心となり東京都全域で一斉街頭募金、普及広報活動を展開することになりその準備に入りました。

★日本女子プロゴルフ協会の骨髄バンク支援について
社会貢献を目指す協会では、骨髄異形成症候群で闘病生活を送っている所属プロの支援を通して、骨髄の病気で苦しむ全ての人々に対し骨髄バンクへの協力等方針案を検討されることになりました。

★ミュージカル「明日への扉」:生きることの素晴らしさを伝えたい:東京公演について
8月3日(木)大阪公演に引き続き、骨髄移植推進キャンペーンミュージカル(東京コミュニケーションアート専門学校)が9月6日(水)品川区立総合区民会館「きゅりあん」で公演されますので是非御覧になって下さい。

★骨髄バンク関係のTV放映について
9月17日(日)深夜0:15~1:10日本テレビ系列「ドキュメント'95」明日天気になあれ!-骨髄移植は今一人の白血病患者の発病から骨髄移植、社会復帰までの感動ドキュメント
[7月末現在検査済ドナー登録者 65,968人]
[7月末現在患者登録者 3,242人]
[7月末現在移植件数 471件]
(7月末現在)

★骨髄バンクへのお問い合わせは★
フリーダイヤル0120-377-465

菅平、東海・北陸・関西・未定。中四国・九州は九月十六、十七日福岡市。

⑤今後の会議予定の件。九月十七日、運営委員会(東京)。十月二十二日、全国代表者会議(大阪)。十一月二十六日、運営委員会。

▼協議事項
①オリジナルグッズ作成の件。無料で配布できる物、有料販売できる物について再提案してもらう。
②情報誌の発行の件。内容について決定。発行部数、予算について編集部で検討。
③医療体制シンポの件。今後、関東以外で二ヶ所実施していくことを決定。
④各地団体への訪問と懇談。三役を中心に今後実施。
⑤事務局の新宿移転について来年に向け検討着手。
⑥その他

全国イベントカレンダー

- 〈9月〉
- 2日 読売文化人ゴルフ北陸チャリティ大会(石川)
 - 2〜3日 ボランティアセミナー 北海道・東北地区 (秋田県横手市)
 - 3日 移植医療の集い 高島町文化ホール(山形)
 - 4〜8日 あやちゃんの贈り物展 佐賀市役所(佐賀)
 - 6日 ミュージカル「明日への翼」 品川区立総合市民センター(東京)
 - 9〜10日 湾岸セミナー 鎌倉(東京・神奈川・千葉)
 - 9〜10日 合宿(埼玉)
 - 13〜20日 あやちゃんの贈り物展 福井新聞ギャラリー(福井)
 - 16〜17日 ボランティアセミナー 中・四国・九州(福岡市)
 - 17日 運営委員会(東京)
 - 17日 日本テレビ系列「ドキュメント'95」―骨髄移植は今― 放映
 - 23日 市民シンポジウム 袖ヶ浦市民会館(千葉)
 - 24日 品川宿場まつりバザー(東京)
- 〈10月〉
- 10〜30日 あやちゃんの贈り物展(石川)
 - 14〜15日 ボランティアセミナー 関東甲信越地区(長野)
 - 20日 チャリティコンサート 大阪倶楽部ホール(大阪)
 - 21日 アジア太平洋骨髄バンクシンポジウム in OSAKA
 - 22日 代表者会議(大阪)
- お問い合わせは事務局へ

各地のたより

北海道 あやちゃんの贈り物展 道内三ヶ所で開催

今夏、「あやちゃんの贈り物展」(北海道骨髄バンク推進協会主催)が、札幌、北見、旭川の三市で開催され、いずれも予想を上回る数の来場者で大成功のうちに無事終了いたしました。特に小学生とその両親に重点を置いたPR活動の成果もあって、会場には夏休みを迎えた子供連れの姿が目立ち、感想文ノートの併せて、全国で初の試みとし



札幌会場の様子。多額の募金に頭が下がります

各地のたよりを写真を添えてお寄せ下さい。

新連載 4コママンガ

マサコマサオ作

さて、今月号から四コママンガの連載が始まります。最初は二作品を一挙に掲載することに致しました。ところで作者は「マサコマサオ」さんであります。実は患者さんなのです。果してどの様な方であるのか。それは次号で詳しくお伝えする予定です。乞うご期待!謎の人物マサコマサオとは……。

ちゃんの両親も同展会場を訪れ、運営にあたったボランティアと交流を深めることができました。その後、北見会場にも飛んでいただき、初日から地元マスコミの対応をお願いいたしま



骨髄バンク公開講座

入場者数と募金額

都市	期間	入場者数	「佐藤さち子」募金
札幌	7/25~31	4,599人	527,135円
北見	8/8~14	1,148人	116,113円
旭川	8/23~28		(集計中)

今年、北海道の夏は、まさに「あやちゃんの夏」として終わろうとしています。北海道は、もう秋の気配です。(畠山)

静岡 三島市でシンポジウム 県東部への活性化を期待

八月十二日に三島市民文化会館において骨髄バンク推進シンポジウム「そしてあなたが動き出す。」を開催しました。今年、北海道の夏は、まさに「あやちゃんの夏」として終わろうとしています。北海道は、もう秋の気配です。(畠山)

関西 チャリティコンサート'95

大阪生まれの今ときめくヴァイオリニストとして大活躍中の松野迅さんのヴァイオリンと、内外の演奏家との共演を重ね、幅広く演奏活動を繰り広げている有賀のゆりさんのチェンバロのチャリティコンサートが十月二十日(金)に大阪倶楽部ホールで、そして十一月一日(水)に京都府民ホール、アルティでの開催に向けて取り組んでいます。秋の日のひととき、ストラディヴァリウスの響きとチェンバロの艶やかな音色、そして楽しいトークをお楽しみ下さい。(関西協会)

鹿児島 ボランティア研修に新しい仲間が参加

八月五、六日にボランティア研修を実施しました。美しい砂浜がのびる吹上浜に新しくつくられた県立公園が研修の会場。サマーセミナーin吹上と銘打った今回の研修には、地元加世田市の女子高生三人を含む二十人の参加がありました。医学部学生の石川君が構成したプログラムにそって、県の保健予防課からの報告、鹿児島大学の川上先生からの報告、鹿児島大学の赤十字血液センターの徳永課長には、日本のバンクの歴史とドナーにとつての骨髄移植について詳しい説明をしていただきました。公園内の会議室には、もちろん?冷房なんかなし。汗を拭きながらの研修は、その後の交流会(バーベキュー)でのビールを最高のものにしてくれました。バンガロー泊の翌朝六時半には地引き網、黒鯛やスズキ、アジ、キスが大量。朝の食卓をにぎわしました。

愛知 FAX通信、パソコン通信を導入

骨髄バンクの周知啓蒙運動の一環として、FAX通信及びパソコン通信を導入し、試験運用をしております。ぜひお試しください。活用方法等についてはアイデア、ご意見等をよろしく願ひ申し上げます。◎FAX通信サービス (052) 917-2711 (終日運用) ◎パソコン通信サービス (052) 917-3731 (終日運用) 名古屋市内のボランティアパソコン通信センターに、「骨髄バンク」の掲示板を設け、色々な情報を提供すると共に、質問等にも対応できる体制を整備中です。掲示板に書き込みをするためには、パソコン通信センターへの入会手続きが必要です。入会手続き等についてはお問い合わせください。通常の通話料金以外の費用は一切無料です。



*このお話はフィクションです。



頭痛のタネ、肩の重荷、首がまわらない、不景気な顔、足の引っぱりあい、勇み足、骨肉の争い、明日カメラ、プレッシャー、取り越し苦労、空まわり、板バサミ、ムカムカ、イライラ、モヤモヤ、ムシャクシャ、ギクシャク、セクハラ、未練タラタラ、内気、エッチ、良心の呵責、永すぎた春、単身赴任、親子の断絶、理由なき反抗、五里霧中、四面楚歌、諸行無常、煩惱、出来心、退屈、理想と現実のギャップ、失意のどん底、お先まっ暗、不吉な予感、気のせい、ツキがない、楽しくないでお悩みの方に、フジテレビ。